

授業科目	科学英語文献講読				単位	1		
履 修	選択	関連資格				ナンバリング	NT32701J	
開講年次	4	開講時期	前期	該当DP	DP3-1 DP5-1			
担当教員	岡部 明仁							
授業概要	<p>英語に興味のある者、栄養に関する専門分野の英語文献を読みたい者、外国人と栄養に関わるコミュニケーションをとりたいと思う者、大学院入試科目である科学英語の勉強をどうやったらいいか分からないで困っている者、そういった方々に受講して頂きたい科目である。</p> <p>管理栄養士が活躍する病院、老人福祉施設、食品企業などでは、業務を遂行する上で英語文献を読み解く必要に直面する場面や、英語を用いて外国人とのコミュニケーションが必要になる場面が増えてきている。また、管理栄養士過程の学習をより深耕するために大学院に進学する者が増加しつつあり、その入学試験科目のひとつとして科学英語が課されている。</p> <p>一方、さまざまな科学分野によって一般の英語とは違った単語や語法がある。管理栄養士過程に関わる分野の科学英語においても特有の専門語句や語法があり、それらを学ぶには一般英語とは違った学びの場が必要となる。そこで、本講義では、管理栄養士過程で学ぶ諸科目における科学英語文献を読み解くため、および、管理栄養士過程の大学院入試に備えるための、基礎力を養成する。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<p>(1) 専門用語の読み書きができる。</p> <p>(2) 科学英語特有の語法の読み書きができる。</p> <p>(3) 科学英語の翻訳ができる。</p>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	0	35	35	30	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)						30	30	「その他」の評価は、授業中の積極性(質問、応答、出席の状況、熱心な受講態度、など)で評価する。
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)				35	35		70	

技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル					標準的なレベル			
(1) 高度な専門用語の読み書きができる。 (2) 高度な科学英語特有の語法の読み書きができる。 (3) 高度な科学英語の翻訳ができる。					(1) 基本的な専門用語の読み書きができる。 (2) 基本的な科学英語特有の語法の読み書きができる。 (3) 基本的な科学英語の翻訳ができる。			
授業計画								
進行	テーマ・講義内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)	予習・復習時間(分)				
1	テーマ: 第1回 単語・語法・翻訳の学習(岡部 明仁) 論文の構成について	講義および発表	復習: 単語および語法の復習、課題英文の翻訳	90				
2	テーマ: 第2回 単語・語法・翻訳の学習(岡部 明仁) 要旨の読み方について	講義および発表	復習: 単語および語法の復習、課題英文の翻訳	90				
3	テーマ: 第3回 単語・語法・翻訳の学習(岡部 明仁) 序論の読み方について	講義および発表	復習: 単語および語法の復習、課題英文の翻訳	90				
4	テーマ: 第4回 単語・語法・翻訳の学習(岡部 明仁) 略語の用法などについて	講義および発表	復習: 単語および語法の復習、課題英文の翻訳	90				
5	テーマ: 第5回 単語・語法・翻訳の学習(岡部 明仁) 材料と方法の読み方について	講義および発表	復習: 単語および語法の復習、課題英文の翻訳	90				
6	テーマ: 第6回 単語・語法・翻訳の学習(岡部 明仁) 結果の読み方について	講義および発表	復習: 単語および語法の復習、課題英文の翻訳	90				
7	テーマ: 第7回 単語・語法・翻訳の学習(岡部 明仁) 考察の読み方について	講義および発表	復習: 単語および語法の復習、課題英文の翻訳	90				
8	テーマ: 第8回 単語・語法・翻訳の学習(岡部 明仁) 前回までの翻訳課題に関する講評と総まとめ	講義	復習: 学習資料のまとめ	30				
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								

18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	総合人間科目で必須科目となっている英語科目の単位をすべて取得している程度の能力があればよい。			
テキスト	テキストは使用しない。 講義で使用する資料は配布する。			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	受講する者は、無料の Google 翻訳、または、その他の翻訳ソフトを使いこなせることが望ましい。			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	日頃から、英語に興味をもっている方々に受講して頂きたい。			
達成度評価に関するコメント	(1) 定期試験は行わない。 (2) 評価は、英語論文の翻訳(35点)、その発表(35点)、熱心な受講態度(応答、質問、出席状況、熱心な態度、など加減点法で30点)の合計で行う。			

